

第366回幹事会議事要旨

日 時 ①令和6年4月22日（月） 16：30～17：30

②令和6年4月23日（火） 15：45～17：45

場 所 日本学術会議大会議室及びオンライン開催

出席者 （会長） 光石 衛

（副会長）三枝 信子、磯 博康、日比谷 潤子

（第一部）吉田 文、大久保 規子、小田中 直樹、西山 慶彦

（第二部）神田 玲子、尾崎 紀夫、奥野 恭史、堀 正敏

（第三部）沖 大幹、北川 尚美、奥村 幸子（①のみ）、関谷 毅

（事務局長）相川 哲也

（事務局次長）熊谷 勝美

（課長等）上村 秀紀、大久保 敦、根来 恭子、佐々木 亨、大沼 和善

審議事項等

（①について）

1 以下の公開審議が行われた。

（1）令和6年度各地区会議事業計画について決定した。

（②について）

1 以下の公開審議が行われた。

（1）「地方学術会議の今後の進め方について」の廃止について決定した。

（2）「分野別委員会運営要綱」の一部改正並びに分科会委員（新規3件、追加27件、取り消し1件）及び小委員会委員（新規3件）について決定した。

（3）令和6年度フューチャー・アースに関する国際会議への代表者の派遣及び外国人招へい者について決定した。

（4）4件のシンポジウムについて承認した。

（5）国内会議（2件）の後援について承認した。

（6）声明（案）「政府決定「日本学術会議の法人化に向けて（令和5年12月22日）」に対する懸念について～国民と世界に貢献するナショナル・アカデミーとして～」について審議し、承認した。

2 以下の非公開審議が行われた。

（1）分野別委員会分科会における連携会員（特任）（新規2件、追加7件）及び小委員会委員（新規2件）について決定した。

（2）日本学術会議アドバイザーの委嘱（再委嘱3件）について決定した。